

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年11月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 サンメッセ  
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 田中 勝英  
 (氏名) 千代 耕司  
 配当支払開始予定日

TEL 0584-81-9111  
 平成20年12月8日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	7,069	—	△31	—	18	—	13	—
20年3月期第2四半期	6,888	△1.0	△91	—	△24	—	109	△43.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	0.79	—
20年3月期第2四半期	6.38	6.36

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	18,421	10,759	58.4	625.44
20年3月期	18,576	10,955	59.0	636.84

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 10,759百万円 20年3月期 10,955百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,163	3.3	192	92.4	281	28.3	151	44.9	8.79

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 17,825,050株 20年3月期 17,825,050株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 622,314株 20年3月期 622,132株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第2四半期 17,202,837株 20年3月期第2四半期 17,203,014株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年8月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成20年11月5日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に基づき四半期財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題を契機とした同国の経済減速懸念や国際金融市場の混乱に加え、原油価格の高騰による原材料価格の急騰など、企業収益環境の更なる悪化や個人消費の低迷により、国内の景気は一気に減速の色合いが強まってきました。

印刷業界におきましては、IT化に伴う需要量の減少や受注競争の激化に伴う受注単価の下落傾向が続く中で、用紙価格の値上げが断行されるなど原材料価格の上昇などにより、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような事業環境の中で当社は、「売上200億円体制『実現の年』」を会社の年度方針として、顧客開拓や合理化投資を図るとともに、更なるコスト低減を推進してまいりました。

売上の部門別では、当社の主力分野である一般商業印刷物は、カタログなどを中心に前第2四半期累計期間を上回り54億53百万円(前年同期比5.5%増)、出版印刷物は引き続き大口取引先の受注減少の影響で9億11百万円(同16.7%減)、包装印刷物は7億4百万円(同12.6%増)となりました。

以上の結果、売上高は70億69百万円(前年同期比2.6%増)、営業損失は31百万円(前年同期は営業損失91百万円)、経常利益は18百万円(同経常損失24百万円)、四半期純利益は13百万円(前年同期比87.6%減)となりました。

なお、前年同期比及び前年同期の金額は、参考として記載しております。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて10百万円減少し、58億71百万円となりました。これは、現金及び預金が5億23百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が5億73百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて1億44百万円減少し、125億49百万円となりました。これは、投資有価証券が2億53百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて1億45百万円減少し、53億79百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1億98百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて1億87百万円増加し、22億82百万円となりました。これは、長期借入金が50百万円、退職給付引当金が71百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて1億96百万円減少し、107億59百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1億58百万円減少したこと等が主な要因であります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表(平成20年8月9日付)いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 4. その他

## (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に基づき四半期財務諸表を作成しております。

## ② たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期累計期間の営業利益が42,429千円減少し、営業損失となり、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ同額減少しております。

## ③ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理に

よっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができるようになったことに伴い、第1四半期会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。これによる当第2四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日が会計基準適用初年度開始前の、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,576,359	1,052,543
受取手形及び売掛金	3,298,997	3,872,292
有価証券	200,040	199,990
製品	117,037	120,879
仕掛品	350,111	289,619
原材料及び貯蔵品	125,602	129,260
繰延税金資産	194,000	198,000
その他	64,531	67,981
貸倒引当金	△54,709	△48,156
流動資産合計	5,871,970	5,882,409
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,518,972	2,588,702
機械及び装置（純額）	2,567,589	2,680,956
土地	3,845,672	3,845,672
その他（純額）	387,032	182,377
有形固定資産合計	9,319,266	9,297,708
無形固定資産	71,307	76,164
投資その他の資産		
投資有価証券	2,281,363	2,535,208
繰延税金資産	657,000	576,000
その他	402,226	397,090
貸倒引当金	△181,245	△188,116
投資その他の資産合計	3,159,343	3,320,181
固定資産合計	12,549,917	12,694,055
資産合計	18,421,888	18,576,464

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,851,090	2,049,784
短期借入金	2,150,000	2,080,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	100,000
未払法人税等	31,000	145,000
賞与引当金	346,000	374,000
その他	951,593	776,884
流動負債合計	5,379,684	5,525,669
固定負債		
長期借入金	100,000	50,000
退職給付引当金	1,848,554	1,777,407
役員退職慰労引当金	262,205	254,801
その他	72,188	13,136
固定負債合計	2,282,947	2,095,345
負債合計	7,662,631	7,621,015
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,529,679	8,567,735
自己株式	△405,141	△405,065
株主資本合計	10,410,187	10,448,319
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	349,068	507,130
評価・換算差額等合計	349,068	507,130
純資産合計	10,759,256	10,955,449
負債純資産合計	18,421,888	18,576,464

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	7,069,340
売上原価	5,786,795
売上総利益	1,282,545
販売費及び一般管理費	
運賃及び荷造費	203,630
貸倒引当金繰入額	50,653
給料及び手当	467,389
賞与引当金繰入額	113,836
退職給付引当金繰入額	34,222
役員退職慰労引当金繰入額	7,404
その他	436,579
販売費及び一般管理費合計	1,313,714
営業損失(△)	△31,169
営業外収益	
受取利息	1,685
受取配当金	21,598
不動産賃貸料	32,878
作業屑売却収入	17,833
その他	15,043
営業外収益合計	89,039
営業外費用	
支払利息	18,279
不動産賃貸費用	17,598
その他	3,972
営業外費用合計	39,851
経常利益	18,018
特別利益	
固定資産売却益	418
投資有価証券売却益	31,245
未払金戻入益	20,314
その他	5,953
特別利益合計	57,930
特別損失	
固定資産売却損	9,543
固定資産廃棄損	11,228
その他	1,017
特別損失合計	21,789
税引前四半期純利益	54,159
法人税、住民税及び事業税	22,613
法人税等調整額	17,993
法人税等合計	40,606
四半期純利益	13,552

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に基づき四半期財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 【参考】

前年同四半期に係る財務諸表等

## 中間損益計算書

(単位:千円)

区 分	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
I 売上高	6,888,355
II 売上原価	5,736,600
売上総利益	1,151,754
III 販売費及び一般管理費	1,243,360
営業損失	91,606
IV 営業外収益	105,176
V 営業外費用	38,123
経常損失	24,553
VI 特別利益	236,997
VII 特別損失	12,869
税引前中間純利益	199,574
法人税、住民税及び事業税	80,587
法人税等調整額	9,306
中間純利益	109,681



## 6. その他の情報

## 生産、受注及び販売の状況

以下の各項目の記載金額には消費税等は含まれておりません。

## (1) 生産実績

区 分	前第2四半期累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日		当第2四半期累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日		前事業年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	5,152,081	100.2	5,472,048	106.2	11,181,512	100.5
出版印刷物	1,084,391	89.4	900,159	83.0	2,154,841	87.5
包装印刷物	632,932	106.0	713,619	112.7	1,329,433	106.3
計	6,869,405	98.8	7,085,826	103.2	14,665,787	98.8

（注）金額は販売価格で表示しております。

## (2) 受注実績

## ① 受注高

区 分	前第2四半期累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日		当第2四半期累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日		前事業年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	5,468,239	96.1	5,849,369	107.0	11,248,168	98.9
出版印刷物	1,021,179	81.0	961,731	94.2	2,056,228	83.2
包装印刷物	653,929	110.2	727,523	111.3	1,335,968	108.9
計	7,143,348	94.7	7,538,624	105.5	14,640,365	97.1

（注）金額は販売価格で表示しております。

## ② 受注残高

区 分	前第2四半期会計期間末 平成19年9月30日		当第2四半期会計期間末 平成20年9月30日		前事業年度末 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	1,279,136	100.7	1,431,840	111.9	1,035,483	105.7
出版印刷物	250,491	69.4	273,049	109.0	223,121	69.0
包装印刷物	129,164	102.8	132,062	102.2	109,064	108.0
計	1,658,792	94.4	1,836,952	110.7	1,367,669	97.4

（注）金額は販売価格で表示しております。

## (3) 販売実績

区 分	前第2四半期累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日		当第2四半期累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日		前事業年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	5,168,534	100.7	5,453,012	105.5	11,192,115	100.7
出版印刷物	1,094,087	89.1	911,802	83.3	2,156,506	87.1
包装印刷物	625,733	105.6	704,525	112.6	1,327,872	106.1
計	6,888,355	99.0	7,069,340	102.6	14,676,495	98.9